

授業概要

「リスク」と呼ばれるものは多岐にわたり、現代では家庭・企業・国家などあらゆる組織に欠かせないものとなっている。具体的には、自然災害や事故をはじめ、企業の不祥事や感染症などが挙げられる。

この科目では、リスク・マネジメントの基本的な考え方を、様々な視点から学べるよう、社会における実例や課題、研究事例などを講義する。また、リスク・マネジメントを身近なものにとらえ、自ら対策を検討することができるよう、グループワーク等を行う。

授業計画

| | |
|--------|--|
| 第 1 回 | 「リスク・マネジメント」の概念 |
| 第 2 回 | リスクのケーススタディ#01 自然災害のメカニズムと対策 |
| 第 3 回 | リスクのケーススタディ#02 感染症：新型コロナがもたらしたもの |
| 第 4 回 | リスクのケーススタディ#03 ハラスメント：労働者がすべきこと、企業がすべきこと |
| 第 5 回 | リスクのケーススタディ#04 消費者運動と企業の社会貢献活動 |
| 第 6 回 | リスク・マネジメントの理論#01 社会保障制度：公的保険と公的扶助 |
| 第 7 回 | リスク・マネジメントの理論#02 民間保険の仕組み |
| 第 8 回 | 中間ふりかえり：グループワークによる論点整理 |
| 第 9 回 | リスク・マネジメントの理論#03 自治体による危機管理と地区防災計画 |
| 第 10 回 | リスク・マネジメントの理論#04 ISO22301 と BCP (Business Continuity Plan) |
| 第 11 回 | リスク・マネジメントの実際#01 合意形成に向けたファシリテーション |
| 第 12 回 | リスク・マネジメントの実際#02 ライフサイクルゲーム |
| 第 13 回 | リスク・マネジメントの実際#03 マイ・タイムライン |
| 第 14 回 | リスク・マネジメントの実際#04 避難所運営ゲーム (HUG) |
| 第 15 回 | まとめとふりかえり：グループワークによる論点整理 |
| 第 16 回 | 最終課題の提出 |

到達目標

- ・リスク・マネジメントの意義や課題を正しく理解することができる。
- ・適切な手法により、リスク・マネジメントにおける目標や対策等を検討することができる。
- ・実生活において、等身大のリスク・マネジメントについて考え、実践することができる。

履修上の注意

講義形式の授業が基本となるが、アクティブラーニングの手法を随時用いる。グループワークによる対話を中心とした回も設ける。

予習・復習

予習として、毎回のテーマに関する情報収集を行う。また、復習として、毎回のテーマについて自分なりの考えをまとめる。

評価方法

- ・毎回授業後の小レポート 30%
- ・中間課題 30%
- ・最終課題 40%

テキスト

- ・教科書名：生活リスクマネジメントのデザイン〔第2版〕：リスクコントロールと保険の基本
- ・著者名：亀井克之
- ・出版社名：法律文化社
- ・出版年 (ISBN)：2020年 (978-4-5890-4105-0)
- ・参考書名：はじめての地域防災マネジメント：災害に強いコミュニティをつくる
- ・著者名：長谷川万由美・近藤伸也・飯塚明子編著、石井大一郎・土崎雄祐・柴田貴史著
- ・出版社名：北樹出版
- ・出版年 (ISBN)：2021年 (978-4-7793-0666-2)